

## 令和5年度担い手支援策のご紹介

JA全農にいがたでは、担い手の皆様の所得増大等をめざし、様々な支援策を実施しております。令和5年度の支援策の一部をご紹介しますので、ぜひご活用ください。

(詳しくは、お近くのJAにお問い合わせください)



部門	実施策	概要
園芸	園芸新規導入・定着支援	園芸品目・品種・作型・技術の令和5年度新規導入および3年度以降に新規導入した品目を継続作付けする場合、初度的経費（生産費、施設等修繕費）の一部を助成。
畜産	県産雌肥育素牛導入支援	「にいがた和牛」の雌肥育牛の出荷頭数増をはかるため、JA全農にいがた素牛市場から導入した雌子牛（肥育のみ対象）に対し経費の一部を助成。
肥料 農薬	肥料農薬直送対策	新潟東港地域のメーカー工場・SP倉庫、本会SP倉庫から4トン車以上（肥料180袋/20kg以上）の満車による直送に対し特別価格を適用。
	園芸関係生産組織育成肥料農薬支援	園芸作物の生産振興をおこなっている部会（生産組織）を支援するため、そのとりまとめた肥料農薬に対し特別価格を適用。
	大型規格農薬の拡大	大型規格によるスケールメリットをはかるため、県内需要の多い202規格を設定。
	⑨配合肥料のフレコン品の拡大	⑨配合肥料のフレコン品に対し、特別価格を適用。
農業 機械	共同購入第3弾「共同購入コンバイン」によるコスト低減	「共同購入」は、全国的に事前に積み上げた購入意向台数を背景に全農が大量・一括購入をすることで、生産者の皆様へ機械をより低価格で購入いただく取り組みです。第3弾「共同購入コンバイン（4条・50馬力クラス）」は、令和6年4月出荷開始に向けて取り組んでいます。

(担い手・営農支援部 担い手・営農支援課)